

やぶき



令和7年
208号

令和7年8月1日発行
第448回6月定例会

議会だより

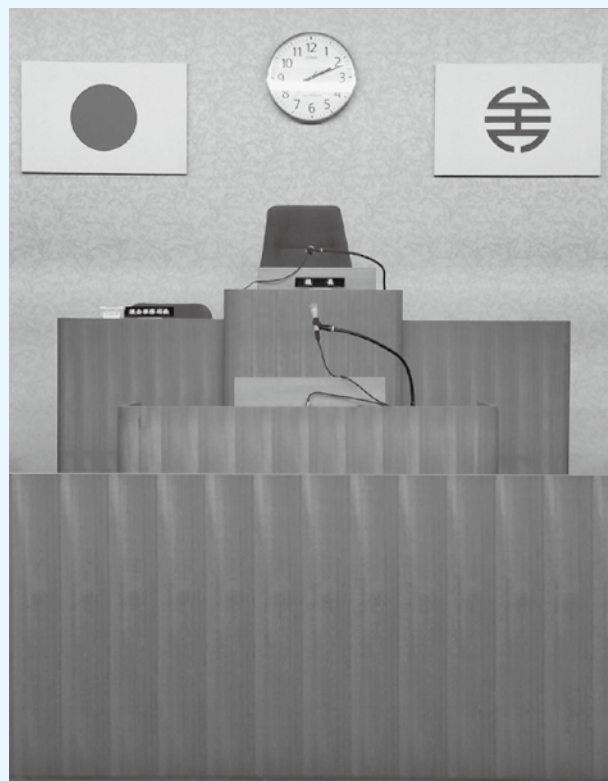


- ☐ 令和7年度6月定例会あらまし p 2
(予算・条例等の質疑・審査・賛否表)
- ☐ 町政を問う(6人登壇) p 5
- ☐ 政務活動費報告 p12
- ☐ 人事・真室川議会視察研修 p13
- ☐ 三鷹市議来町・研修・編集後記 p14

三神小学校の皆さん
～給食はおいしいですか～

「とてもおいしいです!!」

第448回 令和7年 6月定例会



定例会のあらまし

第448回6月定例会は、6月6日から6月13日までの8日間の会期で開催されました。

令和7年6月補正予算等議案5件、陳情3件、報告3件、追加議案2件、承認10件、同意1件が提出されました。9日から10日は一般質問が行われ、6名の議員が登壇し、町政について質問しました。

さらに、総務教育・産業民生の両常任委員会及び予算特

別委員会に議案が付託され、10日と11日に審査しました。6月13日に本会議を開催し、各常任委員会、予算特別委員会の報告を受け審議した結果、令和7年度一般会計補正予算その他の議案について全議案原案通り可決されました。固定資産評価審査委員会の委員の任命に同意しました。

定例会のあらまし

令和7年度 6月補正予算

(単位：千円)

会 計 区 分		補正額	補正後の額
議案第25号	介護保険特別会計（第1号）	1,261	1,658,653

(単位：千円)

会 計 区 分				補正額	補正後の額
議案第26号	下水道事業会計（第1号）	収益的	収 入	2,439	578,069
			支 出	10,000	593,931
		資本的	収 入	0	433,227
			支 出	0	553,068

総務教育 常任委員会

委員長 関根 貴将
副委員長 小島 紀子
委員 高久 美秋
富永 創造
鈴木 隆司
角田 秀明
藤井 源喜

陳情第2号 地方財政
の充実・強化を求める
意見書提出

本件は、政府関係機関に対し、地方財政の充実・強化を求める、11項目に対する意見書の提出を求めるものであります。

陳情第4号 一国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出を求める

本件は政府関係機関に対し、東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保

障するため、令和8年度以降も、全額国庫で支援する『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を求める意見書の提出を求めるものであります。

審査の結果
全委員異議なく採択すべきものと決しました。



総務教育常任委員会

産業民生 常任委員会

委員長 三村 正一
副委員長 梅宮美和子
委員 芳賀 慎也
鈴木 浩一
青山 英樹
熊田 宏
堀井 成人

議案第24号 矢吹町道路線の変更について

本案は、昭和61年9月16日に町道認定されている町道3路線について、道路整備等により起点及び終点が変わり、現状と道路台帳との整合が取れていないことから変更を行うものであります。

審査の結果
全委員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。



産業民生常任委員会（現地調査）

陳情第3号 生活道路の舗装に関する陳情（町道中丸1号線）

本件は、三城中町地区の生活道路について、砂利道の現道舗装を求める陳情であります。

現地調査及び審査の結果
全委員異議なく採択すべきものと決しました。

予算特別委員会

委員長 堀井 成人
副委員長 富永 創造
委員 梅宮美和子
芳賀 慎也

高久 美秋
鈴木 隆司
熊田 宏

議案第25号 令和7年度矢吹介護保険特別会計補正予算

〈保健福祉課〉

芳賀 成年後見制度を利用しているのは何名か。

答 家庭裁判所の数字では29名います。

高久 委託料48万円と報酬助成に70万円を計上しているが、何人分の予定か。

答 今回3人分予算計上しております。

審査の結果

全委員異議なく原案通り可決すべきものと決しました。

議案第26号 令和7年度矢吹町下水道事業会計補正予算

〈上下水道課〉

課長 今年1月に八潮市で発生した、下水道の環境に伴う陥没事故がありまして、一定基準以上の管路の調査を行う内容となっております。

鈴木隆 どのような方法で調査を行うのか。

答 目視調査と打音検査があり、打音検査は、コンクリートを叩いて音の反応の結果を確認するものです。

鈴木隆 一定の管路調査だが、基準は。

答 設置年度が1994年以前のもので、内空断面が3・14平米以上、大きなヒューム管では直径2メートル以上のものを調査対象としております。

高久 矢吹町で管路の長さは、どのくらいあるか。

答 445メートルの調査です。

高久 445メートルで1000万円もかかるのか。

答 不測の対応ができるように多少多めに要望しています。

富永 補助金が243万円、起債額が750万円、地方交付税措置はされるのか。

答 地方交付税措置は今のところありません。

審査の結果

全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。



予算特別委員会

追加議案

承認第10号 専決処分の承認を求めることについて

専決第7号 令和6年度矢吹町下水道事業会計補正予算(第3号)

承認の内容

議会初日に承認を受けた文中において、誤記があったことから、矢吹町議会会議規則第20条第1項の規定に基づき、専決処分の一部を訂正し、追加議案として、再提案をおこない、地方自治法第179条第3項の規定に基づき承認を求める。

同意第1号

固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

同意の内容

地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を求める。

議案第27号 矢吹町特別職の職員非常勤のものの報酬予備費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

議案の内容

令和7年5月28日の参議院本会議において、国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律の可決に伴い関係する条例の報酬額の改正を行うための条例改正

1〔改正理由〕

近年の物価変動や選挙等の執行状況等を考慮し、選挙等の円滑な執行を図るため、期日前投票所を含む投票所、開票所等における管理者及び立会人の報酬額を改正するため。(上位法が、令和7年7月執行予定の参議院議員通常選挙からの適用を見込んでいるため、本議会の追加議案として上程を行う)

別表 (第2条関係)

(単位:円)

区分	改正前	改正後	増減
選挙長及び開票管理者	10,600	12,200	1,600
投票管理者	12,600	14,500	1,900
投票立会人	10,700	12,400	1,700
期日前投票所の投票管理者	11,100	12,800	1,700
期日前投票所の投票立会人	9,500	10,900	1,400
選挙立会人及び開票立会人	8,800	10,100	1,300

参考: 矢吹町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

2 改正内容
第2条に関する別表中、選挙に関する区分の者の報酬額の改定。

第448回議会（6月）定例会議案 賛否表

○は賛成、●は反対、退席の場合は退、欠席は欠、議長裁決以外は議の表示

議 案 名			議 可 否	梅 宮 美 和 子	小 島 紀 子	芳 賀 慎 也	関 根 貴 将	高 久 美 秋	鈴 木 浩 一	富 永 創 造	三 村 正 一	鈴 木 隆 司	青 山 英 樹	熊 田 宏	角 田 秀 明	堀 井 成 人	藤 井 源 喜 議	
報告	第 2 号	令和6年度 矢吹町繰越明許費繰越しの報告について	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
報告	第 3 号	出資法人の経営状況について	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
報告	第 4 号	専決処分の報告について（専決第1号 損害賠償の額を定めることについて）	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第 1 号	令和6年度矢吹町一般会計補正予算（第10号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第 2 号	専決処分の承認を求めることについて（専決第3号 令和6年度矢吹町国民健康保険特別会計補正予算（第3号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第 3 号	専決処分の承認を求めることについて（専決第4号 令和6年度矢吹町介護保険特別会計補正予算（第4号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第 4 号	専決処分の承認を求めることについて（専決第5号 令和6年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第 5 号	専決処分の承認を求めることについて（専決第6号 令和6年度矢吹町水道事業会計補正予算（第3号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第 6 号	専決処分の承認を求めることについて（専決第7号 令和6年度矢吹町下水道事業会計補正予算（第3号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第 7 号	専決処分の承認を求めることについて（専決第8号 矢吹町税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第 8 号	専決処分の承認を求めることについて（専決第9号 矢吹町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第 9 号	専決処分の承認について（専決第10号 東日本大震災による被災者に対する町民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認	第10号	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第24号	矢吹町道路線の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第25号	令和7年度 矢吹町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第26号	令和7年度 矢吹町下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第27号	矢吹町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案	第28号	令和7年度矢吹町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
選挙	第 1 号	選挙管理委員及び同補充員の選挙について	当選	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
同意	第 1 号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議	第 2 号	地方財政の充実・強化を求める意見書（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議	第 3 号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

町政を問う ～一般質問～

6人登壇

6月定例会では6人の議員が登壇し一般質問を行いました。
次のページからは、要点をまとめて掲載しています。詳細はホームページでご覧になれます。

- ①梅宮美和子 6ページ
 - 1. 女性視点での防災対策について
 - 2. グラウンドゴルフ普及について
- ②関根 貴将 7ページ
 - 1. 高齢社会における身寄りのない方への施策及び町営住宅政策について
 - 2. 教育費の保護者負担軽減について
- ③富永 創造 8ページ
 - 1. 訪問介護事業の継続への取り組みは
 - 2. 米価高騰による影響と対策は
- ④小島 紀子 9ページ
 - 1. 三十三観音の生物多様性を守るには
 - 2. 子どもの幸福度を高めるには
- ⑤三村 正一 10ページ
 - 1. 温泉とプールの別々管理で、町の活性化を
 - 2. 公民館等の予算は減額ではなく、振興すべき
- ⑥青山 英樹 11ページ
 - 1. 利用者の動向、傾向は
 - 2. 年間予算の約34%、または15%が維持管理費等の費用か



女性視点での防災対策について

【答】 すべての方に配慮した 備蓄品を整備している



一般質問の動画
をご覧ください
ます。



うめみや みわ こ
梅宮美和子 議員

問 避難所におけるプ
ライバシーの確保はど
のように行うのか伺
う。

答 町長 健康やプラ
イバシーに配慮した快
適な避難者スペースを
確保するため、パー
ティションやダンボー
ルベッドの設置、平時
からの備蓄の強化など
を新たに定めました。
他の避難者からの視線
を遮るための簡易テ
ントは約230基備蓄し
ています。

問 備蓄品は女性や乳
幼児に配慮されたもの
になっているか伺う。

答 町長 女性用の生
理用品や下着類、乳幼
児には複数サイズの紙
おむつなどを備蓄する
と共に、避難生活が長
期化する場合を想定
し、民間企業や自治体
との災害協定に基づ
き、食料品や日用品な
どの生活物資を迅速に
提供できる体制を整備

町政を問う（一般質問）

グラウンドゴルフ普及について

【答】 大会を開催し競技者の 意欲向上につなげている

問 グラウンドゴルフ
は、現在町営野球場を
借りてプレーをしてい
るが、その他にプレー
できる場所を提供して
いただけるか伺う。

答 教育長 これまで
の矢吹球場や善郷小学
校の校庭に加え、大池
球場などの教育委員会
所管の他施設や町内に
あります既存グラウン
ドの活用などを図って
まいりたいと考えてお
ります。

問 グラウンドゴルフ
の競技人口を増やすた
めにどのような取り組
みを行っているか伺
う。

答 教育長 グラウン
ドゴルフは、笑顔にな
れる、健康になれる、
交流できるスポーツと



老人クラブ連合会
グラウンドゴルフ大会
(令和7年6月)

して、全国に360万
人以上の愛好者がいる
とされており、矢吹町
グラウンドゴルフ協会
には令和7年4月1日
現在、男性9名、女性
31名と計40名の会員が
在籍、町スポーツ協会
の団体の中でも会員数
が多いスポーツである
と認識しております。
グラウンドゴルフの
競技人口を増やすため
の取り組みの1つとし
て町とグラウンドゴル
フ協会が連携し、5月
に矢吹町長杯グラウン
ドゴルフ大会、9月に
町民体育祭グラウンド
ゴルフ大会を開催して
いる他、町社会福祉協
会においても、老人ク
ラブの方を対象とした
グラウンドゴルフ大会
を6月に行うなど、年
間を通して大会を開催
し、競技者の意欲の向
上を図り、生きがい作
りにつなげておりま
す。



してあります。
問 避難所における女
性の運営スタッフの配
置は考えているか伺
う。
答 町長 女性に対し
ては、プライバシーの
確保や生理用品等の配
付に加え、妊娠中や授
乳中の方に対する特別
な配慮などが必要であ
り、女性職員が避難者
の相談に乗り、必要な
支援を行うことが重要
であると考えます。
避難所運営には、女
性・若者・高齢者など
幅広い立場の方々が参
画できる仕組みづくり
を進め、性別・年齢・
障がいの有無に関わら
ず、全ての方が安全か
つ安心して利用できる
避難所環境の実現に向
けて取り組んでまいり
ます。

高齢社会における身寄りのない方への

施策及び町営住宅政策について

答 関係機関と連携し見守りに取り組む

問 近年、地域の社会福祉協議会が中心となり、ご高齢の一人暮らしの方に對し、事前に死後事務契約を締結している自治体があるようだが、当町の現況を伺う。

答 町長 現時点で本町を含む福島県内の自治体や社会福祉協議会において事務を受任している事例はないが、成年後見制度の利用促進を積極的に行う。

問 ご高齢の方が多く入居されている町営の大林住宅、小松住宅、一本木住宅の建築年数と入居状況を伺う。

答 町長 入居者の高齢化が進んでおり、対策が必要です。
(*詳細は資料参照)

高年齢者入居数

高年齢者入居数

65～69歳	6戸
70～79歳	26戸
80歳以上	16戸
計	48戸

資料

町営住宅現況

	大林住宅	小松住宅	一本木住宅
建築年数	52～59年	55～57年	54年
管理戸数	101戸	70戸	20戸
入居戸数	56戸	32戸	7戸

*入居戸数95戸のうち独り暮らしの高齢者は48戸



問 住宅の耐震性や火災の延焼などの懸念材料もあり、高齢入居者の利便性や民生委員の方々の負担を減らすという点においても、町が引越し費用を補助し、環境の良い場所に移り住んでいただくことは可能か。

答 町長 現在は他の町営住宅に空きがなく、転居の提案が出来ない状況ではありますが、民間賃貸住宅への家賃補助等を紹介し、転居を提案できないか検討していきます。

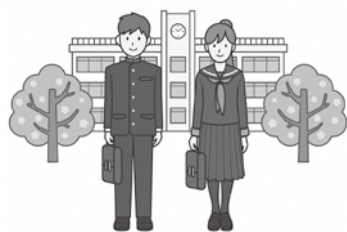
教育費の保護者負担軽減について

答 子供や子育て世帯への支援の充実をめざす

問 最近目にする機会が増えた「隠れ教育費」に関して、幼稚園・小・中学校入学時に制服や運動着、シューズなどの購入、給食費はもちろん修学旅行費や副教材など子育て世代には負担が大きいと伺っている。こうした町民の意見をふまえ、町としての支援の拡充を図るべきだと思うが今後の施策を伺う。

答 教育長 保護者負担のさらなる軽減について検討していきます。

問 人口減少、少子化は各自治体の大きな問題だが、将来を見据え、まずは子育て世帯の



桑折町との教育費の比較

	桑折町	矢吹町
R7当初予算	約63億円	約80億円
教育費	約13億円	約11億円
割合	20.8%	14.3%

方々に当町の取り組みに満足していただき、更には若い世代に選ばれ、移住していただく事も考慮した政策を実現していかなければと思う。県北の桑折町は当初予算の20%を教育費に充て、子育て世帯に寄り添い、給食費の完全無償化や制服の支給など様々な施策を実行し、県内でも高く評価されている自治体となっている。当町においても制服費の支援などに取り組む考えはないか伺う。

答 教育長 他自治体の状況、先進事例など調査研究に努め検討させていただきます。



せきね たかまさ
関根 貴将 議員



一般質問の動画
をご覧ください。

訪問介護事業の継続への 取り組みは



一般質問の動画を
ご覧いただけます。



とみなが 富永 創造 議員

〔答〕ヘルパー人材確保と 体制整備に向けた支援を検討

問 苦境にある訪問介護事業継続に向けた見解を伺う。

答 町長 矢吹町社会福祉協議会や町内訪問介護事業所の経営が厳しい状況です。

高齢者が住み慣れた地域での生活を続けるためには、訪問介護事業の継続は不可欠であり、継続のための支援策を検討します。

問 登録ヘルパーの減少と高齢化等に関する課題改善の取り組みを伺う。

答 町長 町内2事業所においてもヘルパーの人材不足、新規採用の募集をしても若い方の応募が少なく、ヘルパーの高齢化は大きな問題です。

住み慣れた自宅安心して暮らすためにも、介護サービスを地域で受けられるための体制整備、ヘルパーの人材確保に向けた支援策を引き続き検討しま

町政を問う（一般質問）

米価高騰による影響と対策は

〔答〕国の交付金活用により 変わりなく米飯給食提供

問 ボランティア人材の育成と参加推進への対応を伺う。

答 町長 光南高校のボランティアグループ

による矢吹中学校への出前講座やデイサービスへの参加、矢吹中学校での「サマーシヨートボランティア」の活動に社会福祉協議会と連携し取り組んでいきます。

中学生や高校生に介護や福祉分野への就職を考える機会であり雇用の一助と考えます。



訪問介護とヘルパー

問 コメ在庫への影響を踏まえて、ふるさと納税返礼品として今年度新米の扱いをどうするの。

答 町長 令和6年度の本町のふるさと納税人気返礼品は、第1位が米で寄付額の約半数を占めています。令和7年産米の返礼品としては、米の価格の推移や生産者との情報交換を密にし、米の確保ができるよう対応します。

問 コメの品不足や価格高騰は、稲作栽培面積の拡大と反減反政策につながるかと考えられるが、この状況を一時的なものとして見守る立場をとるのか、従来の農政の推進を図るのか見解を伺う。

答 町長 令和6年産米については、飼料用

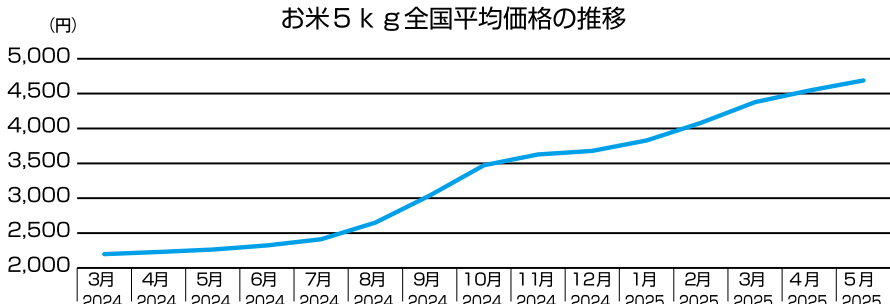
米備蓄米等から農家が

自らの経営判断により、主食用米へ転換しました。町としては、国や県の動向を踏まえ引き続き取り組みます。農業者の所得確保を目的に、主食用米から飼料用米等の作付け転換を支援、町独自の助成である上乗せ助成を継続します。農家目線に立った支援や施策を実施します。

問 学校給食への影響はあったのか。

答 教育長 給食費見直しの検討中に国の経済対策として学校給食食料費増額分の補助が示され、800万円を今年4月より小中学校に助成でき、変わりなく米飯給食を提供できています。

お米5kg全国平均価格の推移



三十三観音の生物多様性を守るには

【答】専門家の意見も伺いながら

公園の適性管理に努める

問 三十三観音のヤマザクラが何本も伐採された。そこに住む動植物のために、緑の基本計画の策定と生物多様性の調査実施はあったのか。

答 町長 三十三観音

及びその周辺地域は、平成12年度に史跡公園として整備されました。同14年3月の「矢吹緑の基本計画」において、水と緑の拠点と位置づけ、適正な植

栽管理と緑地の保全を行っています。動植物数など生物多様性の調査は実施していません。問 大木を残し育てる等、伐採方法に工夫はできなかったのか。

答 町長 ヤマザクラ

については太い幹が枯れて倒木の危険があり、今後の成長が見込めないと判断し、伐採しました。健全に生育している樹木は、保全などの配慮をして間伐を実施しました。

鷹市のCO₂排出量と本町内の森林整備などにより吸収したCO₂量を相殺するカーボンオフセット事業として、三十三観音史跡公園内の森林約2haの整備を実施しました。令和10年度までの5年間、定期的な下刈りや植樹活動等を実施します。

問 カーボンオフセット事業について詳細を具体的に伺う。

答 農業振興課長 昨年度600万円、今年度600万円、基本的には毎年度自動更新の協定になっていますが、当面の5年間は今の枠組みの中で実践していきたいと三鷹市にお答え頂いています。



一般質問の動画をご覧ください。



こじま のりこ 議員
小島 紀子

昨年7月に三鷹市と森林環境譲与税の活用に係る連携協定を締結し、森林の整備及び保全、カーボンオフセット、自然観察その他森林を活用した体験活動等の事業に取り組んでいます。昨年度は、三

子どもの幸福度を高めるには

【答】切れ目なく支え続ける事が幸福につながると考える

問 妊娠から出産までの支援について伺う。

答 教育長 令和6年度

の出生数は75名、人口1,000人当たりの出生率は4・5です。出産育児一時金50万円が加入健康保険から給付されます。妊産婦健診、新生児聴覚健診が公費で受診できます。乳児1か月健診にも助成があります。今年度から母子手帳交付時に5万円、出産予定日の8週間前の日以降に胎児の数に応じて一人当たり5万円が給付されます。町独自では第1子に1万円分の商品券、第2子現金10万円、第3子以降20万円の給付等、様々な面から支援を行っています。

問 親子が利用できるメニューとサポートは。

答 教育長 ホームス

タート事業は、妊娠中から未就学児対象の家



母子(父子)手帳

庭訪問による支援事業です。にこにこ広場(未来くるやぶき2F)は2歳児までが対象で、子育ての不安や悩みを気軽に話せる場です。ファミリーサポートセンター事業は、お子さんの一時預かり等をします。未来くるやぶきは人気で、年間5万人近い来場者があります。

問 子どもが幸福を感じられるようにするには。

答 教育長 「ウェル

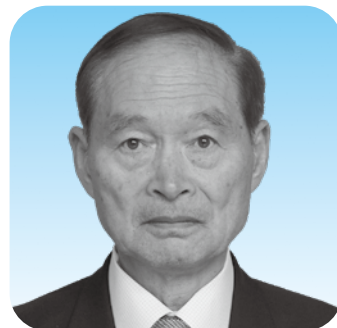
ビーイング」という幸福の新しい物差しがあります。ゼロ歳から中学生までの子どもを切れ目なく支える体制を整え、指導と支援を続ける事が子どもの幸福につながると考えます。

温泉とプールの別々管理で、町の活性化を

【答】 一体的な管理が効率的かつ必須である



一般質問の動画を
ご覧いただけます。



みむら まさいち
三村 正一 議員

問 あゆり温泉と温水プールで指定管理者を別々にした場合、温泉だけの指定管理ということであれば、温泉に特化したPFI事業者が出てくると思う。また、温水プールについても、スイングスクール関係の業者さんが入ってくれる可能性もある。温泉とプールの一体的な管理となると、参加できる事業者は少ない。別々に分けて管理した方が、その施設の活性化と専門性が図られて、町の活性化につながるのではないか。

答 町長 あゆり温泉と温水プールについて同一の指定管理者としてきた理由は、源泉からのお湯をあゆり温泉及び温水プールへ給水するとともに、プールの水と熱交換するための給湯配管が一本の管路となっており、温泉側で施設への湯量を調

令和7年度 健康センター歳入歳出予算内訳

(単位：千円)

		あゆり温泉	温水プール	ゲートボール場	合 計
歳入	利 用 料	21,632	6,738	45	28,415
	指定管理料	24,658	28,001	221	52,880
	合 計	46,290	34,739	266	81,295
歳出	管 理 費	23,178	15,767	266	39,211
	人 件 費	23,112	18,972	0	42,084
	合 計	46,290	34,739	266	81,295

整しているためです。
問 料金改定するとなつた際に、どこに損益分岐点があるのか確認するため、各々の指定管理料をお尋ねする。

答 保健福祉課長 本年度の指定管理料は、あゆり温泉が2465万円、温水プールは2800万円です。

町政を問う（一般質問）

公民館等の予算は減額ではなく、振興すべき

【答】 今後の自主性や意識の高揚に期待する

問 令和7年度の予算は、例年に比べて大幅な減額となっているが、人づくり、生きがいづくり等の予算は削減ではなく振興に努めるべきと考えるが、公民館事業の削減理由及び内容と効果について問う。

答 教育長 令和7年度の予算編成は全庁的な行財政改革方針の下、経費の精査を行いました。高齢者いきがいづくり事業（ことぶき大学に関する事業）では、講師による分科部の開催回数などについて精査を図り、前年度比で210万円削減し、125万円の予算となっております。今後の活動における自主性の高まりや意識の高

揚につながるものと、その効果を期待しております。

問 町の存在は、そこに住む人々の生活を支えること、住民サービスだと思う。今回、社会教育予算がかなり削減された。また、ことぶき大学の各分科会活動は、月2回行われていたが、予算削減により月1回となる状況は「新たな平時」ではなく「新たな非常時」ではないかと感じている。今後、「新たな平時」の中で震災前の住民サービスに戻るのかどうかを尋ねる。

答 総務課長 震災前が平時だったとして、今回、新たな平時ということ、震災以降、物価上昇であったり労

公民館事業予算 3カ年の推移 (単位：千円)

年 度	予算額	5年度との差額
令和5年度	9,677	—
令和6年度	8,433	▲ 1,244
令和7年度	5,133	▲ 4,544

務単価の上昇等、社会経済情勢が大きく変わっている状況です。震災前と同じような量は出来なくなってくると思います。住民サービスの質を落とさないよう、工夫が必要であると考えています。

その他の質問事項
・交通安全・防犯対策について

利用者の動向、傾向は

答 同じ方が同じ様な場所への利用に固定化の傾向

問 A-型オンデマンドバス「のーと矢吹」の1日当たりの利用者は。

答 まちづくり推進課 2台で一日12・5人の利用です。

問 利用者の動向は

答 町長 週始めや週末、午前中の利用者が多い。また乗車場所及び降車場所は、商業施設が約50%（約6・3人）、役場などの公共施設約18%（約2・3人）、矢吹駅約11%（約1・4人）、病院関係約10%（約1・3人）、個人宅など約11%（約1・4人）となっていて



一般質問の動画をご覧ください。



あおやま ひでき
青山 英樹 議員

■令和6年度 ※初期投資あり (単位:円)

No.	項目	金額
1	電話設置料 (全額初期投資)	22,000
2	AI活用型オンデマンドバス受付用電話料金 (初期投資なし)	15,215
3	クレジットカード決済手数料 (初期投資なし)	669
4	矢吹町AI活用型オンデマンドバス導入業務委託 (うち初期投資16,734,300円)	18,299,600
5	矢吹町AI活用型オンデマンドバス運行業務委託 (初期投資なし)	7,342,500
6	矢吹町AI活用型オンデマンドバス関連業務委託 (全額初期投資)	1,924,890
合計		27,604,874

1台/1日当たりの運行コスト算出

運行経費合計 27,604,874円 ÷ 運行日数 51日 ÷ 2台 = 270,636円

■令和7年度 ※初期投資なし (単位:円)

No.	項目	金額
1	AI活用型オンデマンドバス受付用電話料金	360,000
2	クレジットカード決済手数料	44,000
3	AI活用型オンデマンドバス運行業務委託料	35,134,000
4	AI活用型オンデマンドバス広報資料等作成業務委託	1,075,000
5	AI活用型オンデマンドバスシステム運行支援業務委託料	9,445,000
合計		46,058,000

1台/1日当たりの運行コスト算出

運行経費合計 46,058,000円 ÷ 運行日数 242日 ÷ 2台 = 95,161円

「A-型オンデマンドバス運行コスト比較」

問 利用者に関して同じ方が同じような場所を利用する傾向はないのか。

答 まちづくり推進課 感覚的に、ほぼ固定しているような、同じ方が同じような曜日に商業施設に行っているというのが伺えます。

問 運行を拡張して需要があればよいが、内側にも目を向けて、例えば飲食店等の活性化

に役立てる方法とか、違う方法（運用）もあるかと思う。サラリーマンの方からは、午後6時から1時間延長してほしいとの声も聞かれる。様々な取り組み、施策をどのように考えていくのか。

答 まちづくり推進課 町長 只今、実証実験の期間と捉えていて、今後、そういった町民のニーズ、様々な要望に応えられるよう検討していきます。

年間予算の34%、または15%が維持管理費等の費用か

答 今後、検討を深めていく

問 公共施設等の老朽化について、長寿命化等の対策をしない場合で年平均約26億7千万円、対策を実施した場合で年平均12億6千万円の更新費用がかかる。町の年間予算を約80億円とすると、対策を実施しない場合、約34%、対策を実施した場合、約15%の更新費、維持管理費等がかかってくると解釈でき、大きな問題かと思う。「静かなる有事」どころか「極まりない有事」と考える。公共施設の除去、複合化、集約化、の計画はいつ頃に具体的に示されるのか伺う。

答 総務課長 今後、いつときに財政負担が集中しないよう平準化を図っていくという、なかなか難しいことではあります。財政計画に落とし込んでいきます。今現在ではそういった公共施設の計画

がいつ、どこでという具体的な案は持ち合わせていないので、今後、検討を深めていきます。

問 公共施設等適正管理推進事業債があり、公共施設の除去等に十分に活用できるものではないかと思う。旧中央公民館について、一つの事業として検討されるべきと思うがいかがお考えか。

答 総務課長 今年度、除去について交付税措置がなされることから、有利な財源があるうちに、目的を終えた施設は除去を行うて、その跡地については有効に活用してまいりたいと考えています。

その他の質問事項
・「こども誰でも通園制度にどう対応するか」について。

令和6年度 政務活動費収支報告

政務活動費は、議員が町政の課題及び町民の意思を把握し、町政に反映させる活動その他の住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費に対して交付されるものです。一人あたり月額2万円、年額24万円を上限として交付され、残額が生じたときは返納することになっています。

なお、令和6年度をもって政務活動費は廃止となりました。

〈経費の範囲〉

- ◆調査研究費 町の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- ◆研修費 議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- ◆広報・広聴費 議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費
- ◆会議費 議員が各種会議を開催するために必要な経費、団体等が開催する意見交換会等各種会議の参加に要する経費
- ◆資料作成費 議員の活動に必要な資料の作成に要する経費
- ◆資料購入費 議員の活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
- ◆事務費 議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費

(単位:円)

No.	氏名	交付決定額	支出額	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	返納額	個人負担額
1	梅宮美和子	240,000	73,858		57,273	3,000				13,585		166,142	
2	小島 紀子	240,000	218,072		186,245					9,010	22,817	21,928	
3	芳賀 慎也	240,000	71,088		37,760					22,153	11,175	168,912	
4	関根 貴将	240,000	65,000							65,000		175,000	
5	高久 美秋	240,000	261,487	10,370	212,187					38,930		0	21,487
6	鈴木 浩一	240,000	146,419		143,559					2,860		93,581	
7	富永 創造	240,000	229,981		71,890	48,731				88,472	20,888	10,019	
8	三村 正一	240,000	240,743		88,118	152,625						0	743
9	鈴木 隆司	240,000	79,118		79,118							160,882	
10	青山 英樹	240,000	228,999	191,157					13,680	24,162		11,001	
11	熊田 宏	240,000	23,793							23,793		216,207	
12	角田 秀明	240,000	12,120							12,120		227,880	
13	堀井 成人	240,000	154,292							154,292		85,708	
14	藤井 源喜	240,000	187,477							184,199	3,278	52,523	
合 計		3,360,000	1,992,447	201,527	876,150	204,356	0	0	13,680	638,576	58,158	1,389,783	22,230
			構成割合	10.1%	44.0%	10.3%	0.0%	0.0%	0.7%	32.0%	2.9%		

※支出額のうち交付額を超える金額については個人負担です。

人事

固定資産評価委員



佐久間 佳良 氏

再任（本町）

任期 令和7年7月1日から3年間

※固定資産評価額審査委員会の役割

土地や建物の登録された価格についての不服を審査し、決定するための中立的な機関です。固定資産課税台帳に登録された価格についての申出を審査し、決定するために設置されています。

固定資産税を納付する方は、固定資産課税台帳に登録された価格に不服がある場合、当委員会に対して審査の申出をすることができます。

アンケートにご協力ください

議会だよりに対するご意見・ご感想をお寄せください。



選挙管理委員会当選者

7月16日付で任期満了となる、選挙管理委員及び同補充員の選挙は、定例会最終日の6月13日に行われました。

議長による指名推薦方法により次の方々が当選されました。任期は令和7年7月17日から令和11年7月16日までの4年間。

選挙管理委員

深谷 壽夫氏（矢吹）
石原ヨシ子氏（矢吹）
笠井 清春氏（中畑）
吉田 秀一氏（三神）

選挙管理委員補充員

星 保一氏（矢吹）
熊田 由美氏（矢吹）
小針 安子氏（中畑）
小室 健一氏（三神）

※選挙管理委員会の役割

市区町村の議会の議員および長の選挙に関する事務を管理し、すべての選挙について投票開票を行い、選挙人名簿の作成・管理を担当します。

委員数は4人で、補充員も4人です。委員は選挙権を持っている人で、人格が高潔、政治および選挙に公正な識見を持つ人のうちから、議会の議員による選挙で選ばれます。委員長は、委員の中から互選されます。



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん

ようこそ 矢吹町へ

山形県真室川町議会

《研修内容》

- 1 複合施設整備事業の経緯等について
- 2 複合施設整備事業概要について
- 3 複合施設整備事業における課題について



東京都三鷹市議会 正副議長就任あいさつのため来町

7月10日、当町と姉妹都市である三鷹市から伊藤^{いとう}俊明^{としあき}議長及び粕谷^{かすや}稔^{のぶ}副議長が就任挨拶と視察を兼ね来町されました。

三鷹市と町とが連携協定を結ぶカーボンオフセット事業や農業版企業誘致事業に関連した三十三観音史跡公園や神田西地内を見学されました。



伊藤 議長
粕谷 副議長



三十三観音史跡公園

広報研修会

福島県町村議会議長会開催

7月1日、午後1時より郡山市のビッグパレットふくしまで、より良く伝わる議会報づくりをめざして、テーマ『戦略的広報と議会報づくりの型』を、自治体広報広聴研究所代表の金井茂樹氏から詳しく説明を受けました。今後の議会だよりに生かしていきます。



会場 ビッグパレットふくしま

次回9月議会のご案内

開 会 9月5日(金) 午前10時
一般質問 9月8日(月)・9日(火)
午前10時予定

過去の会議録の検索は
家に居て議会が聴ける
QRコード



動画配信中

●6月議会傍聴者は計39人でした。ありがとうございました。

編集後記

6月議会も終わり、7月3日より編集作業に入りました。読者の皆様にはどうしたら読みやすく町政報告を出来るか考えながら作業をしています。6月また、7月、初夏とは言え毎日暑い日が続いています。8月に広報誌が届くころにはどのくらいの気温になっているか心配です。テレビ等では、熱中症の報道も流れています。町民の皆様方におかれましては、くれぐれもご自愛ください。これからも読み易い広報誌になるように頑張ります。

(文責 鈴木 浩一)

発行責任者

議長 藤井 源喜

議会広報編集委員会

委員長 富永 創造
副委員長 梅宮美和子
委員 小島 紀子
芳賀 慎也
高久 美秋
鈴木 浩一